

2023年03月23日

【格付維持】

順天堂

発行体格付： AA [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

1838年創立の日本最古の西洋医学塾を源流とする学校法人。大学は医学部やスポーツ健康科学部、保健医療学部など7学部を設置する。6カ所の附属病院の収支はいずれも安定しており、学校法人としての医療収入額は国内首位の規模を有し、事業活動収入の約8割を占めている。とりわけ本郷・お茶の水地区の順天堂医院（本院）は高度な医療技術や患者本位の医療サービスの提供で評価が高く、医学部の研究施設を併設し、厚生労働省から国内に14カ所しかない臨床研究中核病院の指定を受けている。

医学部が人材育成、医療研究で多大な役割を果たし、医療看護学部などの医学関連学部も病院への人材供給面で大きく貢献している。2023年度の一般選抜試験では医学部の入試難易度が首位になったほか、医師国家試験は2021年度までの過去10年の合格率平均は国内2位、2022年度実施分は国公立合わせて唯一100%の合格率であり、優秀な学生を集めるとともに良好な教育実績を残している。また、附属病院は臨床研修医の受け入れ人数で5年連続国内最多を記録するなど、他大学の卒業生を含め学生からの評価が高い。

高等教育機関の評価とともに附属病院群の競争力が法人の信用力を支える柱になっている。特に本院、静岡病院、浦安病院、練馬病院の4カ所は医療ニーズに応えたサービスの高度化や病床増加を進め、収支面で大きく貢献している。もっとも、病院事業は診療報酬や薬価の改定といった医療政策・制度の影響で患者数や収支が左右され、産業リスクが比較的大きい。直近の2年度は新型コロナウイルスの影響を受けたが、経営努力と補助金収入により安定収益を確保した点は評価できる。2023年度以降は感染症法上の分類が「5類」に移行する予定であり、患者数と収支の動向を注視していく。

小川秀興理事長の卓越したマネジメント力、強いリーダーシップ、法人の「不断前進」の理念のもと、教職員が一体となって大学と病院の改革が進み、大きな成果を上げている。国家試験の合格率向上や改組を含む5学部の開設、練馬病院、研究センターの新設で成果を上げている。科研費獲得額は私立大学3位、民間企業からの研究資金等受入額は国内7位など研究面の実績も向上しつつある。本郷・お茶の水地区の再編事業では自己資金中心に対応し、ピーク時400億円を超えた借入金を完済するなど、財務基盤の強化も進めた。

総合大学化のさらなる拡充を目指して、健康データサイエンス学部と薬学部（仮称）の新設、キャンパス施設の拡充などの投資を進めている。加えて、2025年着工、2027年11月開院予定で、さいたま市において新病院（病床数800）設置を目指して、関連自治体と交渉を進めている。補助金などを活用できる可能性はあるものの、資金負担は小さくなさそうだ。財務構成は格付に見合わない状態が続きそうだが投資の一巡後は改善する見通し。今後の計画の進捗とともに投資回収の動向を確認していく。

【格付対象】

発行者：順天堂

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA（維持）	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行者が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉

信用格付を付与した日	2023年03月23日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021.06.01] 学校法人 [2021.05.31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	順天堂
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まるとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。